

文部科学大臣賞 中学生

大谷 一樹

幼少の頃母の手は魔法の手と信じていた。その手に触れると痛むお腹も、波立つ心も一瞬で消えた。いつの日か母の手を借りずとも、解決していく自分に気づいた時、母が一言呟いた。「いつも重い荷物を全部持つてくれて有難う」ああ、そうだ。これから僕が、安心を紡いでくれた、母の魔法の手になる番だ。

親守詩全国大会実行委員会賞 小学校五年生 下村 愛梨

お母さんの手の中は思い出がいっぱいつまってる。あかちゃんだいたりふとんをほしたり。いつもいつもやさしいよ。お父さんの手の中は仕事でがんばった傷だらけ。とてもいたそう。これからは私がみんなをささえて、私の家族は私が守ってがんばるよ、お父さんお母さん。

毎日新聞社賞

小学校四年生

中野 拓弥

ぼくが、ようち園の時から今でも、よごれた服や体その服をお母さんに見せると、「落とせんよごれは、ないけん、おもいつきり遊んできなよ」と、言ってくれます。ぼくは、その言葉を聞くと体の中がポカポカあたたまります。そして、きれいにあらってくれた服を着て全力で体育や遊びをします。

日本教育文化研究所賞

小学校二年生

鈴木 彩里

お母さんがしゅっちょうで二日間いなかった。わたしはお母さんがしゅっぱつする時、泣いた。夜、電話するときも泣いた。お母さんに会いたくなかった。二日間、弟のおべんどうを作るのに五時半に起きた。お母さんにならったあつやきたまごを作った。帰ってきたお母さんが、たまごやきを食べて泣いた。

優秀賞

小学校一年生

高橋 稜太

ぼくのおかあさんは、ほいくしをしています。ほいくえんのときは、ぼくのえんそくやうんどうかいにおかあさんはこられませんでした。そのかわり、おいしいおべんどうをつくってくれました。おかあさんは、きゃらべんがとてもじょうずです。ぼくのおかあさんは、とてもやさしいおかあさんです。

優秀賞

小学校三年生

村上 晴香

ママへ ママ、晴香は、ママとぎゅつとしていた時とても幸せだよ。でも、一つだけお願いがあるの。ママといっしょにねたいの。一週間に一回でも二回でもいいから、いっしょにねたいから、まいと相談してほしいんだけどいい？。これからも、一緒に遊ぼうね。ママ、大好きだよ。

優秀賞

小学校六年生

小林 暖大

毎日、あせくさいお父さん、毎日、つかれたって言うお父さん、ぼくは、たくさんのお父さんをしてる。きらいな所もたくさんある。いびきはうるさいしたくさんおこられる、そんなお父さん。でもね、そんなお父さんが目標なんだ。

優秀賞

一般

有田 優起子

義母のタンスを整理していたら、昔子守のお礼に手渡していたお金の封筒が見つかった。好きな服の一枚を買うでもなく義母は、私が手作りした封筒のまま大切にしまっていた。三年前亡くなる直前の桜の季節に二人で一緒に撮った写真に向かって、そつと語りかけた。『私にはこのお金は使えんよ』

カーテンじゅうたん王国賞 小学校五年生 川崎 りさ
 かさかさな 母の手を見て ありがとう

優秀賞 小学校二年生 佃 俊秀
 おばあちゃんの 炊き込みごはんは 日本一

日本青年会議所賞 小学校六年生 松笠 智也
 ごめんなさい 声が出ない 反抗期

優秀賞 小学校三年生 伊藤 元氣
 父と母 二人がいるから ぼくがいる

公益社団法人マナーキッズプロジェクト賞 高校生 早野 朋美
 ふるさを 離れて分かる 母の愛

優秀賞 小学校四年生 阿部 瑳音
 手紙なら 毎日言える ありがとう

優秀賞 園児 前田 智貴
 やきんあけ はやくかえって こないかな

優秀賞 中学生 水竹 楓夏
 母の日に 母の涙に もらい泣き

優秀賞 小学校一年生 谷米 優月
 ひかっている かいしやがえりの パパのあせ

優秀賞 一般 山口 政次
 父戦死 仕事に子育て 母強し

連歌 部門

総務大臣賞

園児

三善 優花

(子) おかあさん おすもうさんに なっちゃった

(親) あかちゃんくるの たのしみね

まほろば教育事業団賞

中学生

杉山 結香

(子) きづいたら 母の口ぐせ まねしてた

(親) この口ぐせは ばあちゃん譲り

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命賞 小学校二年生 五反田 真弥

(子) ねえ母さん ぼくはどっちに にてるかな

(親) くちべたパパ似 笑顔はママ似

優秀賞

小学校一年生

高橋 唯香

(子) おとうとは いつもわたしの じゃまばかり

(親) きみといたくて うまれてきたから

審査委員長賞

小学校三年生

横川 征和

(子) まよなかに 母のふとんに もぐりこむ

(親) いつまでつづく むすこのゆたんぼ

優秀賞

小学校五年生

北見 香苗美

(子) お母さん うたたねしてる 毛布かけ

(親) うつすら目を開け 涙うるうる

親学推進協会賞

小学校六年生

梶原 明葵

(子) かたたたき いたいとないてる お母さん

(親) うれし涙を 痛いごまかす

優秀賞

高校生

石田 鑑

(子) お母さん いつもうたた寝 風邪ひくよ

(親) そっと毛布に 優しさあふれ

T OSS賞

小学校四年生

菅谷 光一

(子) ねえねえねえ ぼくはどっちに 似ているの

(親) 「俺だ」「私よ」 言い張る両親

優秀賞

一般

宮原 寛和

(子) ばあちゃんと 夢を語りて 春炬燵

(親) もどらぬ月日 今が大切